

アンケート・意見 まとめ

No	区分	項目	意見
1	懇話会グループ討議	近接案	小中の交流が限定的になる
2			児童、教員の行き来が大変そう
3		併設案	視察をし、交流の可能性を感じた
4			小中一貫教育を進めるうえでは併設した方が良い
5			先生たちにとっても良い環境になる
6			不足する施設についてはしっかり考える必要がある
7		その他	小諸市として教育をどうしていくか方向性をしっかり示す必要がある
8			6-3制にこだわらずに学園制、義務教育学校による5-4制、4-3-2制の導入も検討した方が良い
9			スクールバスの導入検討は必要
10			地域コーディネータの導入検討が必要
11			熱量の高い先生が再編に関わった方が良い
12			情報発信の方法、工夫が必要
13	アンケート	近接案	インフラ面（プール、体育館等）の不安があるため近接
14			学校の周辺環境（芝生、田んぼ、スケート）が良いので近接
15		併設	子どもの学び、教育を考えると併設
16			併設にして義務教育学校を目指した方が良い
17			3校の間であり、通学方法、距離を考えると併設
18		意見	インフラ、駐車場が不安
19			その他
20		教育	不登校、いじめをなくしてもらいたい
21			英語、プログラミング、金融など社会にあった勉強
22		地域	統合前の関わり、継続、関わり方の工夫
23			セキュリティ
24		その他	発信方法、報告書の発行
25			新しい学校検討の中で先生、子ども、保護者の関わり
26			跡地利用
27	説明会に保護者の参加できる方法		
28	説明会意見		保護者が参加できる方法の検討
29		併設の場合、インフラ、授業の時間割りに不安	
30		地域の想いを活かす工夫をしてもらいたい	
31		近接案、併設案のメリットデメリットを示してもらいたい	

計画案 メリットデメリット

計画案	項目	メリット	デメリット
近接 (水明)	教育	従来通りの環境下で不安感が少ない	今までと変わらない 小中間連携が限定的になる
	教員	従来通りの環境下で負担感が少ない	小中間の教員連携が限定的になる 芦原の教員配置に課題がでる可能性がある
	通学	水明小学校区は現状と同様の通学となる	坂の上小学区、千曲小学区は通学距離が遠くなる 野岸小に近い坂の上小学区が出る
	施設	既存プールが活用可能	駐車場が不足する可能性がある 芦原が過剰施設となる 施設維持費用が小中で必要となる
	地域	水明地域は継続して関われる	坂の上、千曲の関わり方が難しくなることが懸念される 渋滞などの増加が懸念される
	人間関係	中一ギャップの解消が期待できる	
	その他		統合する側とされる側ができる
併設 (芦原)	教育	小中間連携、異学年交流がしやすくなる 9年間の継続したカリキュラムの実践がやりやすい 子どもが相談できる先生が増える	今までと違うので不安感が強い
	教員	小中間の教員連携がよりしやすくなる 9年間を通じての子どもの育ちを捉えやすい 小中の子どもの顔が見える	負担感が多い
	通学	小学生と中学生が同じ場所に通う	全学区通学距離が長くなる児童生徒が出る 野岸に近い坂の上学区が出る
	施設	小学生も広い体育館、校庭を使える 学年での体育ができるので、柔軟な授業ができる 建設費用、施設維持費用を抑えられる	不足している施設（プール、児童館、駐車場など）の検討が必要 施設が狭いという不安感が強い
	地域	全小学校が一から関われる	全小学校の関わりを一から考える必要がある 渋滞などの増加が懸念される
	人間関係	中一ギャップの解消が期待できる 小中学生の交流機会の増加が期待できる 小学生が中学生に「憧れを抱く」、中学生が「面倒を見て成長する」など一緒にいることでの期待ができる	小中学生が一緒の場所で学ぶことに不安感がある
	その他	佐久地域でも事例が少ないので、特徴的な教育となる	